



1 高く飛び、思いを込めた渾身の一撃／**2**・
3・4 全力で応援をする民泊協力会。喜んだり、悔しがったり、会員たちの気持ちはコートに立つ選手と同じ。心から試合を楽しんでいる／**5** 思わず息をのむほどの力強いアタックで、観客を圧倒／**6** 高校生によるモッパーも大活躍。きれいで一列に並び、足並みそろえて汚れたコートを清掃



合に挑みます。選手たちは、高校生とは思えないほどの華麗なプレーで、観客を魅了しました。点を取れば喜びを分かち合い、点を取られれば声掛け合う、その強い絆で結ばれた仲間たちの姿がコートに広がり、来場者に感動を与えていました。

主な試合結果は次のとおりです。

優勝 高知中央高等学校
準優勝 徳島県立城南高等学校

3位 松山東雲高等学校
香川県立高松南高等学校

学校

心強い応援団

当町に24地区ある民泊協力会は、応援団として本大会に参加しました。

4月3日に開催された民泊協力会委嘱式。その中で、どの協力会がどのチームを応援するかを決める、抽選会を実施しました。くじを引くたびあがる歓声。協力会の人たちは、リハーサル大会を心待ちにしていました。

若きコートスタッフ陣

競技役員を除くコートスタッフは、町内や宇和島市内の中高生によって、運営されました。

揃いのシャツに身を包んだ中高生は、多くの観客と、選手を前に少し緊張した様子。しかし、はつらつとした動きで、試合をサポートしていました。

そして迎えた当日、協力会の人たちは、心躍らせながら試合会場へと入場。席に着くと、チームメイトや保護者などで結成されている応援団から、掛け声や身振りを習い、応援の準備はばっちりです。

試合が始まると、協力会の人たちは、迫力あるプレーに目を奪われながらも、ステップバルーンを打ち鳴らし、力いっぱい応援していました。

リハーサル大会を終えた協力会の人たちは、「えひめ国体がさらに楽しみになった」と、笑顔を浮かべていました。